

平成 30 年度新潟県高等学校秋季地区体育大会

下越地区バドミントン競技大会実施要項

- 1 主催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共催 新潟県教育委員会 (公財) 新潟県スポーツ協会 新潟県バドミントン協会
新潟市教育委員会
- 3 主管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主管校 新潟県立新津南高等学校
- 5 期日 平成 30 年 11 月 8 日 (木) 9 日 (金) 10 日 (土)
- 6 会場 新潟市秋葉区総合体育館 新潟市秋葉区程島 2009 TEL(0 2 5 0) 2 5 - 2 4 0 0
- 7 競技日程

第 1 日目		第 2 日目		第 3 日目	
11月8日 (木)		11月9日 (金)		11月10日 (土)	
8時00分	開場・受付	8時00分	開場	8時00分	開場
8時30分	監督会議	9時00分	競技開始	9時00分	競技開始
9時00分	開会式	17時00分	競技終了 (予定)	17時00分	競技終了 (予定)
9時15分	競技開始			17時00分	閉会式 (予定)
17時00分	競技終了 (予定)				

- 8 競技種目 男女別学校対抗戦・個人戦 (単・複)
- 9 競技規則 (1) 平成 30 年度 (公財) 日本バドミントン協会競技規則並び同大会運営規程、ならびに公認審判員規程による。
(2) 平成 30 年度 (公財) 日本バドミントン協会審査・検定合格器具ならび第一種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 競技方法 (1) 学校対抗戦・個人戦ともにトーナメント方式による。
(2) 各種目とも 3 位決定戦は行わないが、学校対抗戦は県選抜大会への代表決定戦を個人戦 (単・複) は県選抜大会出場のランク決定戦を行う。
(3) 学校対抗戦の対戦形式は 2 複 3 単で行い、複 1 - 複 2 - 単 1 - 単 2 - 単 3 の順序で実施し 3 点先取とする。ただし、単 1 の選手は複を兼ねることができない。また、進行状況により、コートを併用して行うことがある。
- 11 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
(3) 選手は、種目別地区大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であることを原則とする。
(4) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部 (当該種目) の部員 (以下「部員」という。) であること。
(5) 上記 (4) に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。
(6) 選手は、平成 1 1 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
(7) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後 2 年間に限り混成を認める。
(8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9) 転校後 6 か月未満の者は参加を認めない (外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。
(10) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(11) 参加資格の特例
ア 上記 (1) (2) に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について別途定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記 (6) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 2 回限りとする。
ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。

(12) 平成 30 年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了していること。

12 出場制限

- (1) 学校対抗戦は各校、男女各 1 チームまでとする。チーム構成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 5 ～ 7 名とする。(マネージャーは選手を兼ねられない) 監督、コーチはすべて学校長が認める者とし、生徒は不可とする。
- (2) 個人戦は各校男女 6 複 6 単までとし、単複は兼行できる。

13 抽選会 10 月 31 日(水) 10:00～ 新津南高等学校 被服教室

14 申込方法 メールで申込むこと。公印が必要な書類については、顧問会議受付にて原本を提出すること。

(1) 申込先 〒956-0113 新潟市秋葉区矢代田 3 2 0 0 - 1
新潟県立新津南高等学校 藤枝 陽 宛
TEL (0 2 5 0) 3 8 - 2 9 1 2 (代) FAX (0 2 5 0) 3 8 - 5 4 2 3
メールアドレス fujieda.yo@nein.ed.jp

(2) 注意点 メールの件名には「秋季下越地区大会申込」とし、添付する大会申込書の
ファイル名は「〇〇高校申込」とする。
(男女別に申し込む場合はファイル名に男女の別を明記する)

不参加の場合も、その旨ご連絡ください。

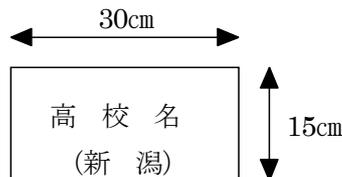
(3) 申込締切 **平成 30 年 10 月 24 日(水) 正午必着(厳守)**

なお、申し込みが困難な場合は上記申込先までご連絡ください。

15 参加料 参加選手(学校対抗戦のマネージャーを含む) 1 人 550 円を顧問会議当日に納入すること。
高体連加盟校以外の学校の生徒は、1 人 1,150 円とする。

16 表彰 各種目 3 位まで賞状、優勝校・優勝者に優勝杯授与

17 服装 (公財) 日本バドミントン協会規程による。ただし、上着背面中央に校名マークをつける。文字は鮮明に映えるものとし、日本文字で明記する。ゼッケンを使用する場合は、下記の大きさと、白地に黒または濃紺の漢字とする。(県名はなくてもよい。)



18 使用球 (公財) 日本バドミントン協会第一種検定合格水鳥球(各校持ち寄り)

- 19 その他
- (1) 昨年度秋季大会学校対抗優勝校及び今年度春季大会優勝者所属校は、優勝杯を持参する。
 - (2) 選手変更は開会式前の監督会議で申し出た者のみ、これを認める。
ただし、選手名簿に記載されていない生徒に限る。
 - (3) 審判は敗者審判とする。各校とも選手の他に若干名の補助員(審判員)を同行すること。
 - (4) 第 1 日目の試合は、学校対抗戦。
第 2 日目の試合は、ダブルスとシングルスの一部。
第 3 日目の試合は、シングルスを行う。
 - (5) 大会に参加する生徒は必ず引率責任者が引率し、参加生徒全ての行動に対して責任を負う。
 - (6) 大会に参加する生徒の競技中の疾病及び傷害などの応急処置(医師による経費は個人負担)は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

20 救急病院 11 月 8 日、9 日、10 日 下越病院 TEL(0 2 5 0) 2 2 - 4 7 1 1